

平成30年度第2回平塚市食育推進会議 次第

日 時 平成31年2月5日(火)
午前10時から
場 所 平塚市保健センター
3階 会議室1・2

- 1 開会
 (1) 開会あいさつ
- 2 議題
 (1) 中間評価アンケート(案)について(資料1～3)
- 3 その他
- 4 閉会

< 配付資料 >

- ・平成30年度平塚市食育会議委員名簿
- ・平塚市食育推進会議条例
- ・資料1 平塚市民の健康意識及び食育推進のためのアンケート調査(案)
- ・資料2 平塚市民の健康意識及び食育推進のためのアンケート調査(素案)
 の意見集約結果
- ・資料3 中間評価アンケートの進行管理について

平成30年度平塚市食育推進会議委員名簿

平成31年2月5日現在

団体名	役職等	氏名(敬称略)
学校法人 鎌倉女子大学	家政学部 管理栄養学科 教授	森政 淳子
湘南農業協同組合	組織部 組織指導グループ グループリーダー	河口 清代美
平塚魚商業協同組合	食品衛生指導員	松本 明
村井弦斎の会	事務局	小林 美和子
神奈川県栄養士会 (第6県民活動事業部会)	地域活動栄養士菜の花会 会長	高橋 暁子
平塚市食生活改善推進団体	会長	江原 洋美
平塚市私立幼稚園協会	園長(黒部丘幼稚園)	三浦 深雪
平塚民間保育園連盟	園長(中原保育園)	中久喜 直保美
平塚市立小学校長会	校長(豊田小学校)	杉山 朋子
平塚市立中学校長会	校長(春日野中学校)	久松 美代子
神奈川県立平塚農業高等学校	副校長	加来 功
一般社団法人 平塚市医師会	理事	下島 るみ
一般社団法人 平塚歯科医師会	理事	松本 文夫
神奈川県平塚保健福祉事務所	技師	中島 都
市民委員		山本 真寿美
市民委員		高谷 麻子

任期:平成31年5月31日まで

平塚市食育推進会議条例

(設置)

第1条 食育基本法(平成17年法律第63号。以下「法」という。)第33条第1項の規定に基づき、平塚市食育推進会議(以下「推進会議」という。)を置く。

(所掌事務)

第2条 推進会議は、平塚市食育推進計画(法第18条第1項の規定により本市が作成する計画をいう。)の作成等について審議し、及びその実施を推進する。

(組織)

第3条 推進会議は、委員18人以内をもって組織する。

(委員)

第4条 委員は、次に掲げる者のうちから、市長が委嘱する。

- (1) 学識経験者
- (2) 食に関する分野の団体の代表者
- (3) 保育・教育分野の団体の代表者
- (4) 保健分野の団体の代表者
- (5) 公募に応じた市民

(任期)

第5条 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第6条 推進会議に会長及び副会長1人を置き、委員の互選により定める。

2 会長は、会務を総理し、推進会議を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第7条 推進会議は、会長が招集し、その議長となる。

2 推進会議は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。

3 推進会議の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決

するところによる。

(部会)

第8条 推進会議は、特定の事項及び専門的事項について調査審議させるため、部会を置くことができる。

(意見等の聴取)

第9条 会長は、推進会議の運営上必要があると認めるときは、推進会議に委員以外の者の出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。

(委任)

第10条 この条例に定めるもののほか、推進会議の運営に関し必要な事項は、会長が推進会議に諮って定める。

附 則

この条例は、平成25年4月1日から施行する。

ひらつかし みん けんこういしきおよ しょくいくすいしん
 平塚市民の健康意識及び食育推進のための
 アンケート調査（案）

このたび、平塚市では「平塚市民の健康意識及び食育推進のためのアンケート調査」を行います。
 この調査は、平成27(2015)年に作った「平塚市健康増進計画」「平塚市食育推進計画」をもとに行
 ったサービスの効果が出ているかを確かめ、これからのサービスについて考える手がかりにするた
 めに行うものです。お忙しいところ申し訳ございませんが、どうぞよろしくお願いいたします。

2019年5月 平塚市長

○目的：本市の保健事業及び食育を推進していくための基礎資料として活用するとともに、
 平塚市健康増進計画、平塚市食育推進計画の達成状況を確認するため。

○調査対象：2019年4月26日(金)現在で住民基本台帳に登録された20歳以上の男女
 3,000人。なお、御本人のお体が不自由等の理由で記入できない場合は、
 御家族の方が御本人に代わって記入してください。

○抽出方法：住民基本台帳から無作為に抽出。

○調査方法：郵送によるアンケート方式（無記名回答方式）
 調査票に必要事項を記入してください。

○提出方法：同封いたしました返信用封筒に調査票を入れて、2019年5月31日(金)ま
 での郵便ポストへ投函してください。（切手を貼る必要はありません）

○調査期間：2019年5月8日(水)～2019年5月31日(金)

（*調査の実施について、広報ひらつか4月第3金曜日号に掲載しています）

○結果報告：10月中旬に、本市ホームページに掲載（予定）

【問合せ先】

平塚市 健康・こども部 健康課 健康づくり担当（保健センター内）

TEL 0463-55-2111 FAX 0463-55-2139

e-mail kenko@city.hiratsuka.kanagawa.jp

問1 あなたの性別を教えてください。(○は1つ)

- 1 男性 2 女性

問2 あなたの年齢を教えてください。(2019年4月1日現在)

- 1 20～29歳 2 30～39歳 3 40～49歳 4 50～59歳
5 60～69歳 6 70～79歳 7 80歳以上

問3 次の中から、あなたにもっともあてはまるものを選んでください。(○は1つ)

- 1 学生 2 自営業 3 会社員、公務員、団体職員
4 パート、アルバイト等 5 家事専業 6 無職
7 その他(具体的に:)

問4 あなたの現在の家族構成は次のどちらですか。(○は1つ)

- 1 一人暮らし 2 夫婦のみ 3 親と子(2世代)
4 祖父母と親と子(3世代)
5 その他(具体的に:)

食生活について

問5 あなたが朝食を食べる頻度はどのくらいですか。(○は1つ)

- 1 ほとんど毎日 2 週に4～5日 3 週に2～3日
4 週に1日 5 月に2～3日 6 食べない

問6 あなたは朝食を同居の方と食べることはどのくらいありますか。(○は1つ)

- 1 ほとんど毎日 2 週に4～5日 3 週に2～3日
4 週に1日程度 5 ほとんどない 6 ひとり暮らし

問7 あなたは夕食を同居の方と食べることはどのくらいありますか。(○は1つ)

- 1 ほとんど毎日 2 週に4～5日 3 週に2～3日
4 週に1日程度 5 ほとんどない 6 ひとり暮らし

うんどうしゅうかん
運動習慣について

問8 体を動かすなどの運動を30分以上している日はどのくらいありますか。(○は1つ)

- 1 毎日 2 週に5～6日 3 週に3～4日
4 週に2日 5 週に1日 6 なし (問10へ)
7 その他()

問9 その運動は、どれくらいつづいていますか。(○は1つ)

- 1 1年以上 2 1年未満

問10 ロコモティブシンドローム(運動器症候群)について知っていますか。

- 1 どんなこと(状態)知っている 2 名前は聞いたことがある 3 知らない

すいみん きゅうよう
睡眠と休養について

問11 ここ1か月間、睡眠による休養が十分にとれていますか。(○は1つ)

- 1 とれている 2 まあとれている
3 あまりとれていない 4 まったくとれていない

問12 現在、ストレスがありますか。(○は1つ)

- 1 大いにある 2 少しある 3 ない 4 わからない

いんしゅ
飲酒について

問13 お酒を飲む頻度はどれくらいですか。(○は1つ)

- 1 毎日 2 週に5～6日 3 週に3～4日
4 週に1～2日 5 ほとんど飲まない 6 全く飲まない
→ (問15へ)

問14 1日に飲むお酒の量はどれくらいですか。(○は1つ)

- 1 1合未満 2 1合以上～2合未満
3 2合以上～3合未満 4 3合以上

ごう めやす
【1合の目安】

せいしゅ にほんしゅ しょうちゅう ど
清酒(日本酒)180ml、焼酎25度120ml、
ワイン240ml、ビール500ml、ウイスキー60ml

きつえん
喫煙について

問15 現在の喫煙状況をお答えください。(○は1つ)

- 1 吸っていない 2 過去に吸っていた 3 吸っている
- (問17へ)

問16 問15で「3 吸っている」と答えた方にうかがいます。

タバコを吸わない人のことを考えて分煙を心がけていますか。(○は1つ)

- 1 はい 2 いいえ

問17 受動喫煙についてうかがいます。(○は1つ)

- 1 受動喫煙を知っているので、「受動喫煙をしない・させない」ための行動をとっている
- 2 受動喫煙を知っているが、「受動喫煙をしない・させない」ための行動はとっていない
- 3 受動喫煙を知らない

問18 COPD(慢性閉塞性肺疾患)という病気を知っていますか。(○は1つ)

- 1 どんな病気が知っている 2 名前は聞いたことがある 3 知らない

は えいせい
歯の衛生について

問19 なんでもよくかんで食べることができますか。(○は1つ)

- 1 なんでもかめる 2 一部かめない
- 3 かめないものが多い 4 かめない

問20 あなたは噛み方、味わい方といった食べ方に関心がありますか。(○は1つ)

- 1 関心がある 2 どちらかといえば関心がある
- 3 どちらかといえば関心がない 4 関心がない
- 5 わからない

問21 定期的に歯科検診を受けていますか。(○は1つ)

- 1 はい 2 いいえ

問22 歯と歯の間を清掃するための器具(デンタルフロス、歯間ブラシなど)を使っていますか。

(○は1つ)

- 1 ほぼ毎日使っている
- 2 時々使っている
- 3 使っていない
- 4 その他()

健康診断について

問23 年に一度は健康診断等を受けていますか。(あてはまるもの全てに○をつけてください)

- 1 健康診断(健康診査)
- 2 人間ドック
- 3 がん検診
- 4 受けていない

食育について

問24 「食育」について関心がありますか。(○は1つ)

- 1 関心がある
- 2 どちらかといえば関心がある
- 3 どちらかといえば関心がない
- 4 関心がない
- 5 わからない

食育基本法の中では、「食育」を生きる上での基本であって、知育・徳育及び体育の基礎となるべきもの様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てることと位置付けています。

問25 毎日の食生活で、健康的な食事内容を心がけていますか。(○は1つ)

- 1 はい
- 2 いいえ (問27へ)

問26 問25で「1 はい」と答えた方へ。具体的にどのような食事内容を心がけていますか。

(あてはまるもの全てに○をつけてください)

- 1 食事バランスガイドを参考に食べるようにしている
- 2 1日2食以上、かつ週に5日以上、主食・主菜・副菜をそろえて食べるようにしている
- 3 毎食、野菜を食べるようにしている
- 4 脂肪の多い食品や油を控えるようにしている
- 5 食塩の摂取量を控えるようにしている
- 6 自分にとって適切な食事の量を意識して食べるようにしている
- 7 その他(具体的に:)

問27 日頃、野菜やいも、海藻、きのこなどの野菜が主に入る料理をどのくらい食べますか。

下の料理例を参考に、朝食、昼食、夕食それぞれ何皿分かお答えください。

朝食 () 昼食 () 夕食 ()
 1 1皿分 2 2皿分 3 3皿分以上 4 食べない

野菜が主に入る料理を、料理例を参考に1皿分、2皿分と数えてください。料理例の2皿分は、1人前食べる
 と野菜料理2皿分と数えます。

料理例	『1皿分』野菜サラダ、ポテトサラダ、酢の物、お浸し、ごまあえ、煮豆、貝たくさんみそ汁 野菜スープ、コーンスープ、きのこソテー、ひじきの煮物、きんぴらごぼう、切干大根煮物 チャーハン、ミックスサンドイッチ、お好み焼き、ギョーザ、付合せ野菜 など		
	『2皿分』野菜の煮物、野菜炒め、芋の煮ころがし、コロケ、カレーライス、焼きそば 肉じゃが、酢豚、すき焼き、おでん など		
記入例	朝食	昼食	夕食
	チーズトースト 野菜サラダ(1皿) 牛乳(1杯) りんご(1/4個)	焼きそば(1人前) みかん(1個)	ご飯(1膳) 貝たくさんみそ汁(1杯) 魚の塩焼き(1切れ) 小松菜のお浸し(1鉢)

問28 食品を買う際、どんなことを気にしていますか。(○は3つまで)

- | | | |
|-------------|--------|---------|
| 1 賞味期限・消費期限 | 2 産地 | 3 鮮度 |
| 4 食品添加物 | 5 値段 | 6 内容量 |
| 7 安全性 | 8 おいしさ | 9 話題性 |
| 10 ブランド | 11 簡便性 | 12 栄養表示 |
| 13 その他 () | | |

問29 農水産物を購入する際、地元産のものを優先したいと思いますか。(○は1つ)

- 1 優先したいと思う 2 優先したいと思わない 3 どちらともいえない

問30 地場産品を使うことの利点は何だと思いますか。(○は3つまで)

- | | | |
|-----------|----------------|-----------|
| 1 生産者がわかる | 2 新鮮 | 3 安い |
| 4 安全 | 5 栄養がある | 6 自給率を上げる |
| 7 特に利点はない | 8 その他 (具体的に:) | |

問31 平塚でとれる地場産品(農水産物)で思い浮かぶものはありますか。主なものを3つまで記入してください。

() () ()

問32 どれくらいの頻度で魚を食べていますか。(○は1つ)

- 1 週に5日以上 2 週に3～4日 3 週に1～2日
4 月に2～3日 5 月に1日程度 6 食べない
7 その他(具体的に:)

問33 どれくらいの頻度で地元産の野菜、果物、花などの農産物を購入できる直売所を利用したことがありますか。(○は1つ)

- 1 週に5回以上 2 週に3～4回 3 週に1～2回
4 月に2～3回 5 月に1回程度 6 利用したことがない
7 その他(具体的に:)

問34 「村井弦斎」という人を知っていますか。(○は1つ)

(明治時代から昭和時代にかけて平塚に住み、食育の重要性を説いた小説家)

- 1 知っている 2 名前だけは知っている 3 知らない



問35 農林水産業の作業などを体験(仕事は除く)したことがありますか。いちご狩り、地引網、家庭菜園などの体験も含みます。(○は1つ)

- 1 ある 2 ない

問36 本市の「健康づくり事業」「食育」について、御意見・御要望があれば、お聞かせください。

ご協力ありがとうございました。

平塚市健康課

地区番号

○ ちくばんごう しなひ ちく わ ばんごう こじん とくてい
*地区番号は市内を11地区に分けた番号です。個人を特定するものではありません。

平塚市民の健康意識及び食育推進のための アンケート調査(素案)の意見集約結果

- ご協力ありがとうございました -

	アンケート(案)に対する 意見(要旨)	健康課の考え方	アンケート (案)への 反映結果
表紙	アンケート調査のタイトルは、健康「意識」より「習慣」について尋ねる質問のため再考した方がよい。	健康増進計画に掲載されているアンケートの名称が健康意識のため、変更しません。	反映しません。
	平塚市長名の依頼文の2行目「平塚市食育推進計画」の「」が抜けている。	ご意見のとおりです。	反映します。
	鑑文の2行目「平成27(2017)年」は2015(年)の誤りではないか。	ご意見のとおりです。	反映します。
	調査対象が「男女3,000人」とあるが、「20歳以上の男女3,000人」とした方がよいのではないか。	ご意見のとおりです。	反映します。
	結果報告が「10月中旬～」とあるが、元号が入った方がよいのではないか。	前回は同様に記載していることや文字数が多いこともあり、変更しません。	反映しません。
問3、4	アンケートの必要性について、結果をまとめる際に項目と掛け合わせるなど、分析の根拠が必要。	結果をまとめる際に職業や家族構成などの項目と掛け合わせて分析するため必要です。	反映しません。
問5、7	「第2次平塚市食育推進計画」に含まれているのか。朝食のみを取り上げた根拠や、共食習慣について尋ねる根拠が必要。	食育推進計画の評価に必要です。	反映しません。
問9	回答が1年以上・1年未満となっていますが、生活習慣の行動変容では「6か月以上の継続をもって「習慣化されている。」とみなす。」ことが多いので6か月未満、6か月から1年未満、1年以上とした方がよいのではないか。	国と神奈川県指標と同様にしているため1年以上・1年未満にしています。	反映しません。
問10	ロコモティブシンドロームの周知の意味で、特に取り上げているのか。	ご意見のとおりです。介護予防の周知として、担当課ではロコモティブシンドロームの周知を重視しているため取り上げています。	反映しません。
問13～17	飲酒についての質問は頻度と量を尋ねていますが、喫煙については有無だけでよいのか。	適正な飲酒をしている方の割合を把握しています。喫煙は1本でも吸えば害となるため有無だけの把握にしています。	反映しません。

問 16 ~ 17	内容が重複しているように思える。	問16は分煙、問17は受動喫煙について聞いています。	反映しません。
問 23	なぜ COPD だけ取り上げるのか根拠はありますか。また関連としては喫煙の項目で尋ねた方がよいと思います。	健康増進計画の指標としているため把握しています。関連項目として、喫煙の項目で COPD の設問を入れていきます。	一部反映します。
問 26	2の「1日2食以上、かつ週に5日以上主食・主菜～」と条件をまとめた方がわかりやすいのではないかと。	ご意見のとおりです。	反映します。
	4の「脂肪の多い食品」は、具体的な例が載っていた方がイメージしやすいのではないかと。	前回アンケートや神奈川県民ニーズ調査（H26）でも、特に具体例は記載していません。	反映しません。
問 27	副菜の摂取量について、皿分と皿数との間に差が生じた場合、わかりやすくするため、(例)夕食の次の行に1回の食事で食べたのが1皿でも「2皿分」と数えてくださいなどの但し書きをした方がよいのではないかと。	ご意見のとおりです。	3つのご意見を集約し、反映します。
	副菜がわかりづらい。副菜というワードを抜いておかずとして、料理例は欄外などに「主食・主菜で野菜がメインで入っているものは量によって一皿分、二皿分とカウントしてください。」と但し書きをした方がわかりやすいのではないかと。		
	副菜について、「野菜やいも、海藻など」の他に、「きのこ」は入れた方がよいのではないかと。		
問 28	設問の表現が「どんなことを確認しますか。」ではなく「どんなことを気にしていますか。」の方が適切ではないかと。 また確認となると表示等で知る以外できないので選択肢は1から6と12のみではないかと。	ご意見のとおりです。	反映します。
問 29 ~ 31	地場産品に関する問いがとても多いように思う。食育において地場産品の観点を重視しているということか。	ご意見のとおりです。	反映しません。
問 34	必要ですか。平塚市民として知ってほしいという意図か。	食育推進計画の指標として掲げているため必要です。	反映しません。

中間評価アンケートの進行管理について

平成30年度(2018年度)

時期	内容	備考
1月25日	第2回平塚市食育推進計画進行会議	アンケート(案)の検討
2月5日	第2回平塚市食育推進会議	
3月中	アンケート用紙の印刷、封筒の作成	

平成31年度(2019年度)

時期	内容	備考
4月26日	アンケート対象者抽出	
5月8日～ 5月31日	アンケート実施(20歳以上3,000人)	
7月中	第1回平塚市食育推進計画進行会議	
8月中	・第1回平塚市食育推進会議 ・平塚市食育推進会議委員及び平塚市食育推進計画進行会議構成員に集計結果を報告し、意見をもらう。	
10月中	アンケート結果を速報(単純集計)で公表	
1月中	第2回平塚市食育推進計画進行会議	各指標における中間評価の報告(案)について
2月中	第2回平塚市食育推進会議	各指標における中間評価の報告(案)について

以上